

20～50代の女性約3000名に聞く「イマドキ女性の“美白肌^{※1}”白書2014」
見た目だけではなかった！
“美白肌で幸せな人生”が明らかに？！
2014年の美白対策^{※2}は、きちんと投資する総力戦傾向に

「しみケア」研究から生まれた「トランシーノブランド」を展開する第一三共ヘルスケア株式会社（東京都中央区）は、紫外線の肌への影響が高まるシーズンを前に、全国の20～50代の女性3226名を対象に美白についての意識と実態調査を行いました。

その結果、“美白肌”の女性は、恋愛、仕事、周囲とのコミュニケーション、家庭生活等について満足と感じている女性が多く、幸福度が高いことがわかりました。以下、今回の調査の結果を「イマドキ女性の“美白肌”白書2014」としてまとめました。

※1“美白肌”とは、「色素沈着の少ない透明感のある色白で美しい肌」を指します。
※2“美白対策”とは、“美白肌”を目指して行う対策を指します。

●調査結果のハイライト

女性の“美白肌”願望

- 美肌＝“美白肌”が常識？！美肌の条件第1位は、「しみがない・美白」<P2>
- 9割強の女性に“美白肌”願望 <P2>
- “美白肌”になりたい理由の第1位は、「きれい(美人)にみられたい」<P2>

美白対策努力度と“幸せ実感”

- 自分の肌を“美白肌”だと思っている女性の8割が「“美白肌”で成功した！得した！よかった！」と思っている <P3>
- 美白対策努力度が高いほど“幸せ実感”が高い <P4>

コラム:そのしみは見られている

2014年美白対策トレンド

- 過半数がこの春夏の美白対策に今まで以上に「費用をかけたい(かけてもいい)」<P5>
- 「守る」、「メイクで隠す」は対策済み。これからは、体の内側からなどの美白対策で攻めの総力戦に <P6>
- 約5割が知らない自分のしみの種類。正しい治療やケアができていない可能性も <P6>

■ 実施期間:2014年2月21日～2月27日

■ 調査対象:全国の女性3226名(20代282名、30代1189名、40代1159名、50代596名)

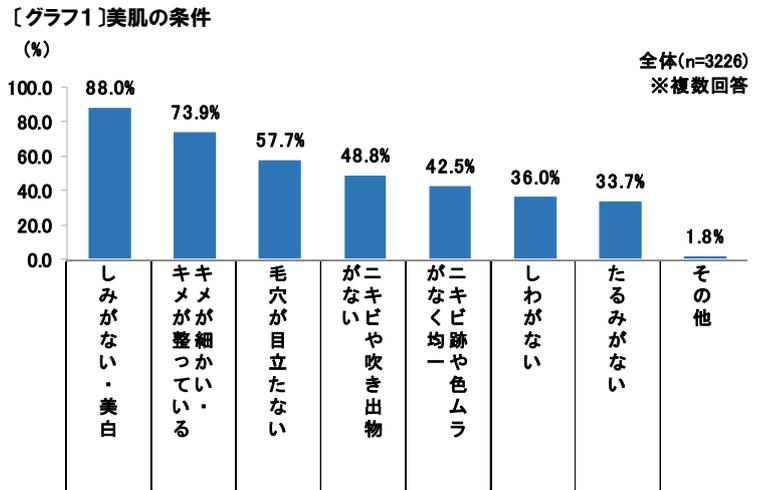
■ 調査方法:インターネット調査

※ %表記は小数点第二位を四捨五入しています。

女性の美白意識

美肌＝“美白肌”が常識！？美肌の条件第1位は、「しみがない・美白」

美肌の条件、第1位は「しみがない・美白」(88.0%)であると、9割近くもの女性が答えました。第2位の「キメが細かい・キメが整っている」(73.9%)とは14ポイント強、第3位の「毛穴が目立たない」(57.7%)とは30ポイント強の差がついており、“美白肌”は女性の美肌の常識といえそうです〔グラフ1〕。

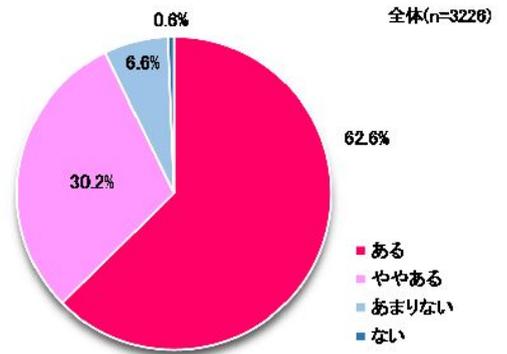


女性の美白願望

9割強の女性に“美白肌”願望

実際に“美白肌”願望について聞いたところ、「ある」(62.6%)、「ややある」(30.2%)を合わせて、なんと9割強の女性が“美白肌”願望があると答えました〔グラフ2〕。日本女性の“美白肌”志向がうかがえる結果となりました。

〔グラフ2〕“美白肌”願望

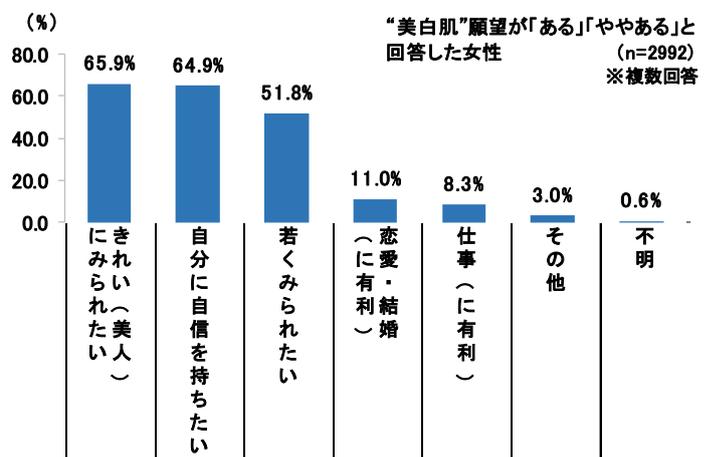


女性の美白願望

“美白肌”になりたい・保ちたい理由、第1位は、「きれい(美人)にみられたい」(65.9%)

“美白肌”になりたい理由のトップは、「きれい(美人)にみられたい」(65.9%)、ほぼ同じ割合で、第2位は「自分に自信を持ちたい」(64.9%)、続いて第3位は、「若くみられたい」(51.8%)となりました。多くの女性が“美白肌”であることになんらかのメリットがあると考えていることがうかがえます〔グラフ3〕。

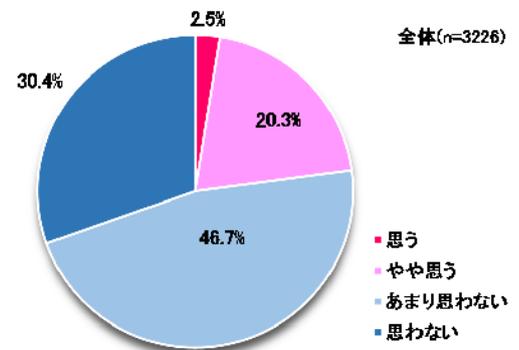
〔グラフ3〕“美白肌”になりたい・保ちたい理由



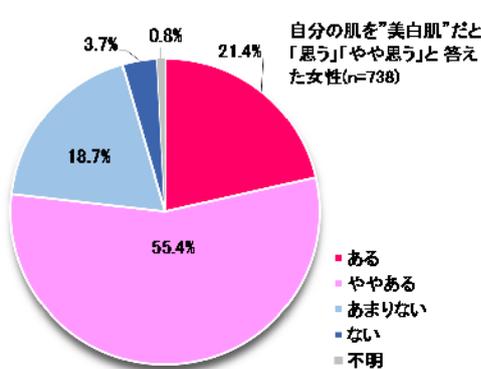
自分の肌を“美白肌”だと思っている女性の8割が「美白肌」で成功した！得した！よかった！と思っている

女性の“美白肌”願望の高さは明らかになったものの、自分の肌を“美白肌”だと思うかという質問に対しては「思う」(2.5%)、「やや思う」(20.3%)を合わせても2割強と決して多くはない結果になりました[グラフ4]。しかしこれらの“美白肌”だと思う女性(22.8%:738人)に“美白肌”で成功した！得した！よかった！経験の有無について聞いたところ、「ある」(21.4%)、「ややある」(55.4%)合わせて8割近くの女性が「成功した！得した！よかった！」と思っていることがわかりました[グラフ5]。その内容については、第1位は、「周囲とのコミュニケーション」(62.4%)、第2位は、「恋愛」(46.9%)、第3位は、「仕事」(28.4%)という順になりました[グラフ6]。

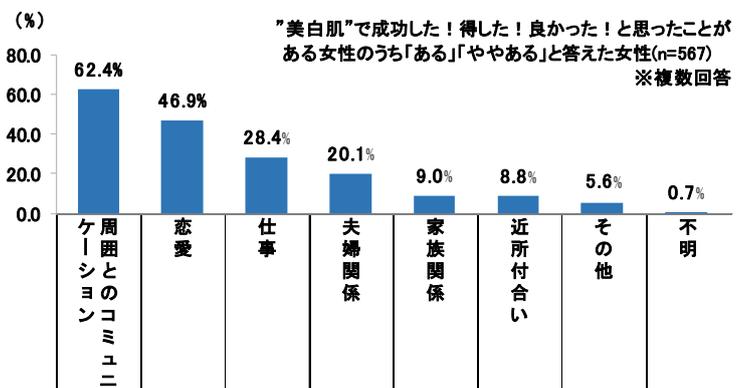
[グラフ4] 自分の肌を“美白肌”だと思いますか？



[グラフ5] 「“美白肌”で成功した！得した！よかった！」経験の有無



[グラフ6] 「“美白肌”で成功した！得した！よかった！」こと



「“美白肌”で成功した！得した！よかった！」体験エピソード

- 女性同士だと、美肌の話になりどんなお手入れをしているかとか、初対面の人からも聞かれ最初のコミュニケーションがとりやすい(40歳)
- 会話に詰まったら相手から肌の話に持っていってくれる(笑)(24歳)
- コンパの時に必ず肌の白さときれいさに触れてもらえる。もててもらうのでお得かなと思う(28歳)
- 職場の男性にかわいがってもらえる。旅行先等のお店で他の人よりもサービスしてもらえる(38歳)
- 彼に「肌がキレイ」といつも言われるので、自分に自信が持てる(42歳)
- 仕事でミスをしてでも実年齢より若く見られがち？なので大目に見てもらえた(32歳)
- 仕事の面接時、「できる人」との先入観を強く持たれ、実際はそうでもないのに受かったことがある(41歳)
- 食生活を始めとした、多方面でバランスが良い生活ができているイメージがあり、家庭環境が良い、育ちが良い、親の教育が良いなどと褒められる事が多い(37歳)
- 主人の第一印象は「目」と「綺麗な色白の肌」が印象的で忘れられなかったそうです。それがきっかけとなり結婚する事になりました(37歳)

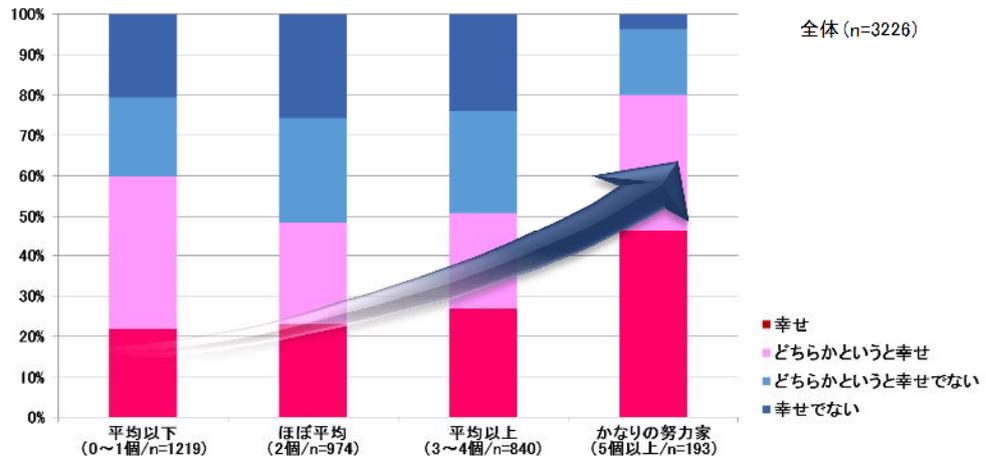
美白対策努力度が高い女性ほど幸せを感じている

実際に“美白肌”を叶えるために行っている美白対策の努力度と“幸せ実感”の関係についても分析をしました。UV ケア製品を使う、美白化粧品を使う、市販の内服薬を服用など 10 項目の代表的な美白対策※を例に挙げ、実際に行っている美白対策を複数回答で選択してもらいました。

平均回答個数の 2 個を平均値とし、回答者の美白対策努力度を 4 段階に分類したところ、美白対策努力度が高い女性ほど「幸せ」と感じていることがわかりました〔グラフ 7〕。「平均以下」の女性と「かなりの努力家」の女性の「幸せ」との回答率は、「平均以下」の女性に比べ、約 2 倍にもおよびます。

美白対策の努力をしている女性は、美白を実感することで幸せを感じ、さらに美白対策に対するモチベーションがアップし努力を続けるという良いスパイラルが起きているようです。

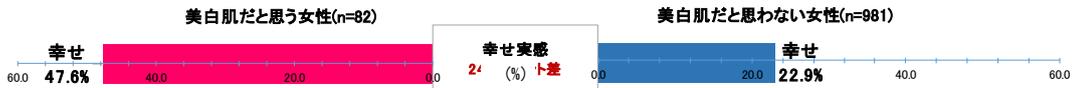
〔グラフ 7〕美白対策努力度と“幸せ実感”



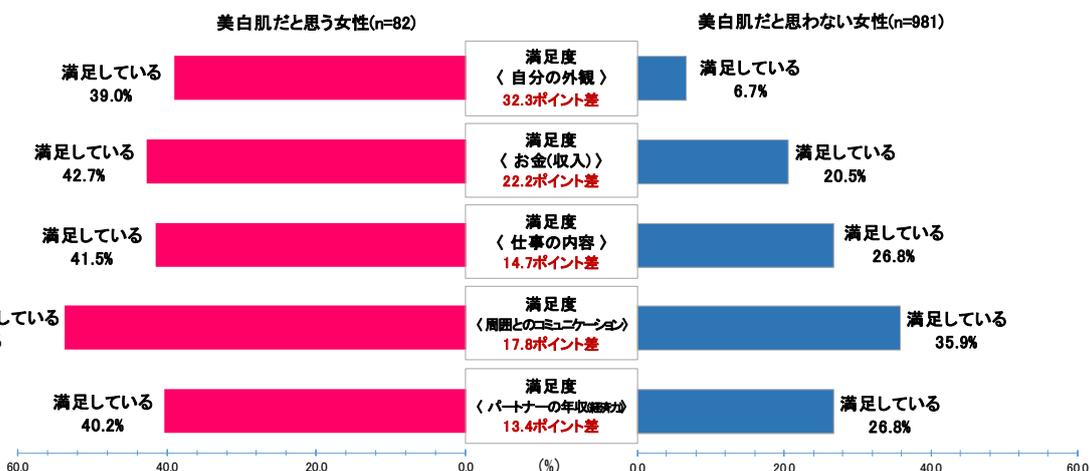
※代表的な美白対策：「UV ケアアイテムを使う」、「美白化粧品を使う」、「市販の内服薬を服用」、「美容サプリメント・ドリンクを飲む」、「美顔器・美容家電を使う」、「皮膚科に行く」、「エステサロンに行く」、「メイクで隠す」、「運動をする」、「食生活に気を付ける」

“美白肌”の自覚の有無によって、“幸せ実感”や生活に対する満足度に差があるかについても分析をしました。「“美白肌”だと思う女性(左)」と「“美白肌”だと思わない女性(右)」の結果を見ると、全ての項目において、“美白肌”の自覚の高い女性が“幸せ実感”そして生活への満足度が高いことがわかりました〔グラフ 8〕〔グラフ 9〕。

〔グラフ 8〕“美白肌”の自覚の有無と“幸せ実感”



〔グラフ 9〕“美白肌”の自覚の有無と生活に対する満足度

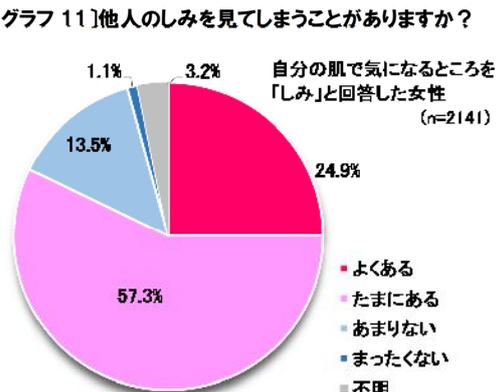
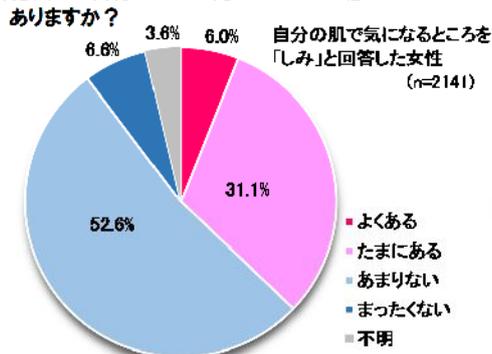


コラム:そのしみは見られている!

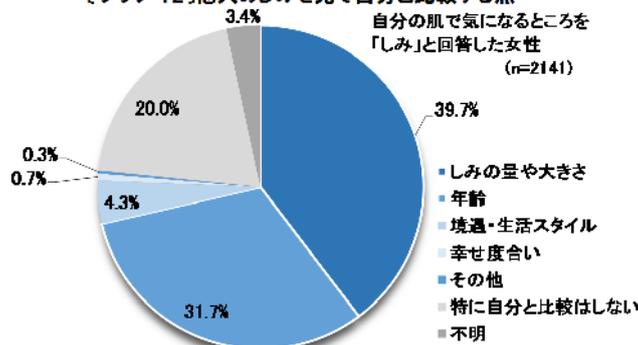
多くの女性が美肌のイメージを損なうと考えているしみ。他人から自分のしみが見られていると感じることがあるかという質問に対しては「よくある」(6.0%)、「たまにある」(31.1%)を合わせ、4割弱と他人が自分のしみを見ていることには案外気づいていないようですが〔グラフ 10〕、他人のしみを見てしまうことがあるかという質問に対しては「よくある」(24.9%)、「たまにある」(57.3%)を合わせて8割強〔グラフ 11〕となり、大きなギャップがありました。

この結果から、他人のしみは厳しくチェックするのに対して、自分のしみはつい棚上げし、見られていると感じていないことがわかります。しかも他人のしみを見て、自分のしみの量や大きさの他、年齢、生活スタイルを比べていることもあるようです〔グラフ 12〕。やはり、しみ対策はきちんとしておいたほうがよさそうです。

〔グラフ 10〕他人から自分のしみが見られていると感じることがありますか？



〔グラフ 12〕他人のしみを見て自分と比較する点

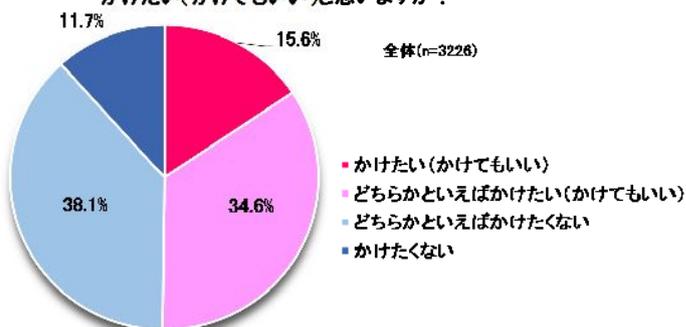


2014年美白対策トレンド

過半数がこの春夏の美白対策に今まで以上に「費用をかけたい(かけてもいい)」と回答

今年の春夏シーズン、今まで以上に「費用をかけたい(かけてもいい)」(15.6%)、「どちらかというとかけていい(かけてもいい)」(34.6%)と思っている女性は、合わせて50.2%と約半数〔グラフ 13〕。今まで以上に「費用をかけたい」女性のうち、その月額費用について回答した女性の平均金額は約8,197円、最高金額は250,000円〔表 1〕と、今シーズン積極的な美白対策への投資意欲が高いことがわかりました。

〔グラフ 13〕この春夏、美白対策に今まで以上に費用をかけたい(かけてもいい)と思いませんか？



〔表 1〕この春夏、美白対策に今まで以上に費用をかけたいと思う女性の月額費用

「かけたい」と回答し、月額費用について回答した女性(n=443)	
合計	¥3,631,110
平均	¥8,197
最大値	¥250,000
最小値	¥10

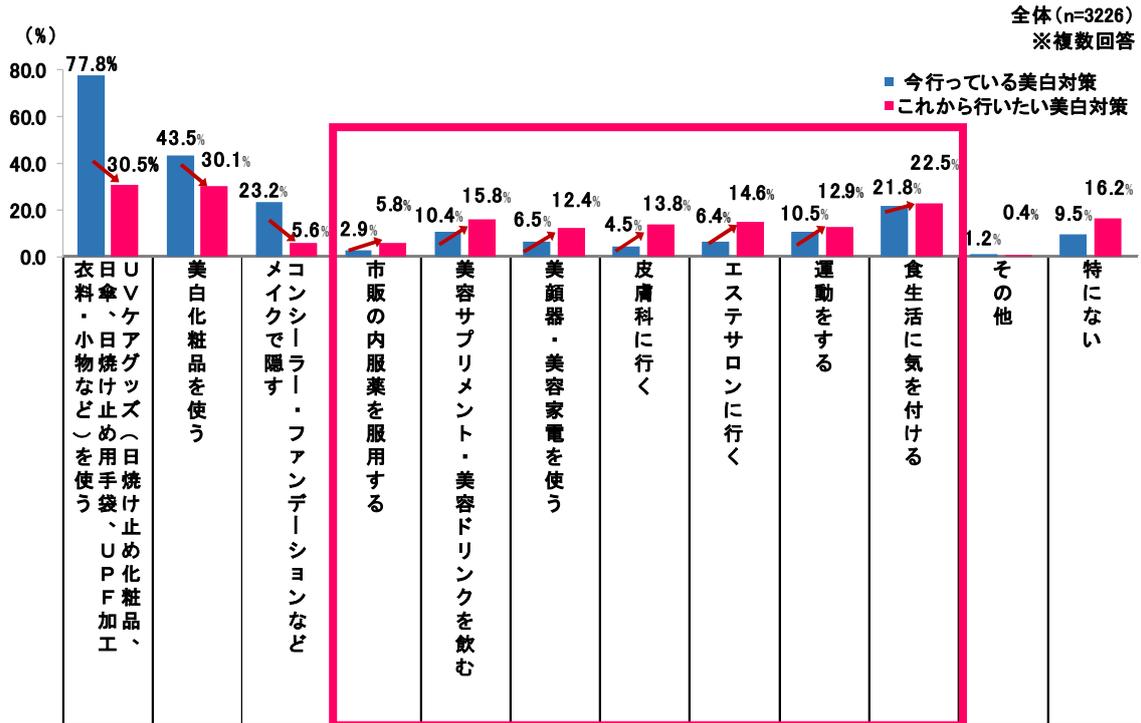
※小数点以下四捨五入

2014年美白対策トレンド

「守る」、「メイクで隠す」は対策済み。これからは、体の内側からなどの美白対策で攻めの総力戦に

今年の春夏は、「UV ケアグッズで肌を守る」、「しみをメイクで隠す」などすでに行っていることに加え、新たに「美容サプリメント・美容ドリンクを飲む」(15.8%)、「エステサロンに行く」(14.6%)、「皮膚科に行く」(13.8%)、「美顔器・美容家電を使う」(12.4%)、「市販の内服薬を服用する」(5.8%)等、体の内側からのケアなど、より積極的な美白対策に関心が高く(いずれもすでに行っている女性の2倍近くのポイント)、今シーズンの美白対策は総力戦になりそうです〔グラフ14〕。

〔グラフ14〕今行っている、今までに行ったことのある美白対策と、これから行ってみたい美白対策の比較

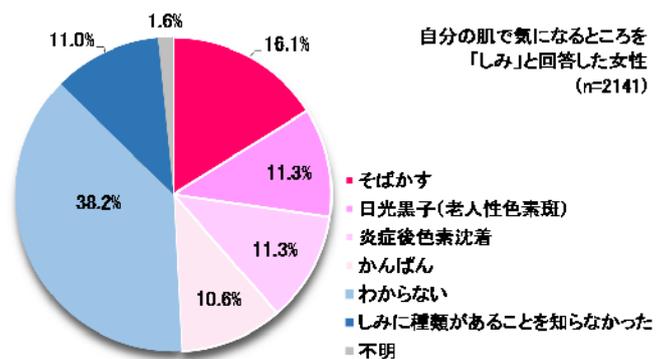


2014年美白対策トレンド

約5割が知らない自分のしみの種類

実はしみには種類があり、それぞれ対処法が異なります。自分のしみの「種類がわからない」(38.2%)、「しみに種類があることを知らなかった」(11.0%)を合わせて約半数(49.2%)の女性が、自分のしみの種類をしらないことがわかりました〔グラフ15〕。ただ漠然と「美白肌」願望があっても、これでは症状にあった正しい治療やケアがなされず、いくら費用をかけてもしみの悩みが減らないことも考えられます。まずは、自分のしみの種類を知って正しいしみ対策を行うことが、「美白肌」への近道といえそうです。

〔グラフ15〕自分のしみの種類を知っていますか？



●内側からのしみ対策に。「トランシーノ®ブランド」の内服薬のご紹介

本年3月4日(火)に、1回の有効成分が1.5倍に進化した※かんぱん改善薬「トランシーノII」(第1類医薬品)とかんぱん以外のしみ・そばかす全般を緩和する「トランシーノ ホワイトC」(第3類医薬品)を発売。しみの悩みに合わせて内服薬を選べるようになったことで「トランシーノブランド」はしみの総合対策ブランドへと進化しました。ともに1日2回の服用にすることにより、飲み忘れやわずらわしさに考慮しています。



※「トランシーノ」と比較して(1日量は同一)

トランシーノII
第1類医薬品

トランシーノ ホワイトC
第3類医薬品

◇製品概要

製品名	「トランシーノ® II」			「トランシーノ® ホワイトC」			
分類	OTC医薬品(第1類医薬品)			OTC医薬品(第3類医薬品)			
規格・価格	<包装>		<メーカー希望小売価格>	<包装>		<メーカー希望小売価格>	
	60錠(2週間分)		1,800円(税抜)	90錠(2週間分)		1,600円(税抜)	
	120錠(1カ月分)		3,400円(税抜)	180錠(1カ月分)		2,600円(税抜)	
	240錠(2カ月分)		6,300円(税抜)				
成分	本剤は、4錠中に次の成分を含有しています。			本剤は、6錠中に次の成分を含有しています。			
	成分		分量	成分		分量	
	トラネキサム酸		750mg	アスコルビン酸(ビタミンC)		1000mg	
	L-システイン		240mg	L-システイン		240mg	
	アスコルビン酸(ビタミンC)		300mg	コハク酸 γ - α -トコフェロール(天然型ビタミンE)		50mg	
	ピリドキシン塩酸塩(ビタミンB ₆)		6mg	リボフラビン(ビタミンB ₂)		6mg	
パントテン酸カルシウム		24mg	ピリドキシン塩酸塩(ビタミンB ₆)		12mg		
効能・効果	しみ(かんぱん 肝斑に限る)			○次の諸症状の緩和:しみ、そばかす、日やけ・かぶれによる色素沈着 ○次の場合の出血予防:歯ぐきからの出血、鼻出血 「ただし、これらの症状について、1カ月ほど使用しても改善がみられない場合は、医師、薬剤師又は歯科医師に相談して下さい」 ○次の場合のビタミンCの補給:肉体的疲労時、妊娠・授乳期、病中病後の体力低下時、老年期			
用法・用量	年齢	1回量	1日服用回数	年齢	1回量	1日服用回数	
	成人(15歳以上)	2錠	2回(食後)	成人(15歳以上)	3錠	2回(朝・夕)	
	15歳未満	服用しないでください。			7歳以上15歳未満	1錠	
					7歳未満	服用しないでください。	
販売元	第一三共ヘルスケア株式会社						
製造販売元	第一三共ヘルスケア株式会社			京都薬品工業株式会社			
発売日	2014年3月4日(火)						

▼「トランシーノ®」ブランドサイト: www.transino.jp

本件に関するお問い合わせ先	
株式会社 Kプレス 担当:遠藤(endo@kpress.co.jp)・斎藤(saito@kpress.co.jp)	
TEL: 03-6215-6202 FAX: 03-6215-6201	